

ぽかぽか通信

NO. 22 (2011. 5)

発行 いるまファミリー・サポート・センター

はじめに、東日本大震災で被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。大震災直後、入間市でも大きな余震が続き、計画停電が行われる中で『私にできることがあれば…』と会員さんからセンターに温かいお申し出がありました。被災された皆様が一日も早く安心して子育てができるようになることを心より願っております。こんな時だからこそ、地域のつながりがとても大切に感じます。多くの方々に感謝しつつ、新年度がスタートいたしました。笑顔の花がいっぱい咲くように、会員さん同士で手をつなぎあっていきたいと思ひます。



平成23年1月 会員研修会 (気持ち伝わる話し方・聞き方)



講師は親子学の鈴木先生

目を合わせずに話すより

目をみて話すより楽しいね



実施済みの事業報告です。

平成23年2月 提供会員研修会 (情報交換会)



まずはゲームで交流

バトンを作りながら

おしゃべりも弾みます



平成23年3月 2つのおまつりに参加!



毎年バトンは大人気!

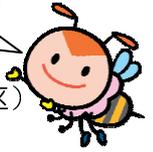
パパと一緒に巨大すごろく

「あみだくじ〜」

二本木ノンビリこそだてひろばまつり・健康福祉センターまつり

平成 23 年度は新体制でスタートしました！！

新しい方々を
ご紹介します！



サブ・リーダーの古内さん（藤沢地区）、八巻さん（東金子地区）、大野さん（金子・宮寺・二本木地区）は変わりません。このメンバーで頑張っていきます！お気軽に声をかけてくださいね。

よろしくおねがいします

豊岡地区サブ・リーダー
鈴木由紀子さん
豊岡地区の鈴木でございます。各地区のサブ・リーダーさんに色々と教えて頂きながら、お役に立てればと考えております。どうぞ宜しくお願いします。



西武地区サブ・リーダー
相沢尚子さん
子育て中の方々がより子育てを楽しんで頂くために、大変な時には少しでもお力になれば良いなと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



新アドバイザーの石川京子です

地域の子育て支援の“わ”が、安心、安全、イキイキと広がっているファミサポで、会員様のお役にたてるよう提供会員であった経験をいかしながら、勤めさせて頂けたらと思っています。よろしくお願い致します。



おせわになりました

ファミサポと「小さいお友だち」の笑顔が大好きです。自省すべき点は多々ありますが、ご支援・ご協力を頂戴し、充実した6年間でした。ファミサポの「和」と「輪」と「話」が、大きく伸びることを念じます。深謝。

柴田勢子(西武地区)



サブ・リーダーとして、6年間活動させて頂いておりましたが、23年3月をもちまして、任を解かせていただきました。今後はいち提供会員として、ファミリー・サポート事業に協力させて頂きたいと思っています。6年間ありがとうございました。

吉村真理子(豊岡地区)

至らないアドバイザーの私を支えてくださり、現在のファミサポを作ってくださったのは会員の皆様だと思っています。会員の皆様には本当にお世話となり、ありがとうございました。今後は提供会員の一人として皆さんの仲間入りをさせて頂き、一緒にファミサポの活動を行っていきたくと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

石川和子(アドバイザー)

皆さん、長い間本当にお世話になりました。心から感謝しています。これからも皆さんのお力をファミサポに貸してくださいね。本当にお疲れ様でした。そして、これからもよろしくお願い致します♥ (アドバイザー 遠藤)



<報告書から>

安全第一を心に銘じて活動しています。震災の後、緊急の際のことをお母様と相談しました。近くのご実家の地図などを教えていただきました。

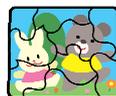


『地震の日のサポート、大丈夫でしたか?』電話が通じず、誰もが自分の家族の心配で精一杯な中、提供会員さんは臨機応変に動いて、お約束したサポートを続けてくださいました。また、利用会員さんも電車がストップする中、少しでも早く…とお迎えを急いでくれました。本当にありがたく思い、安全に活動できたことにほっとしました。

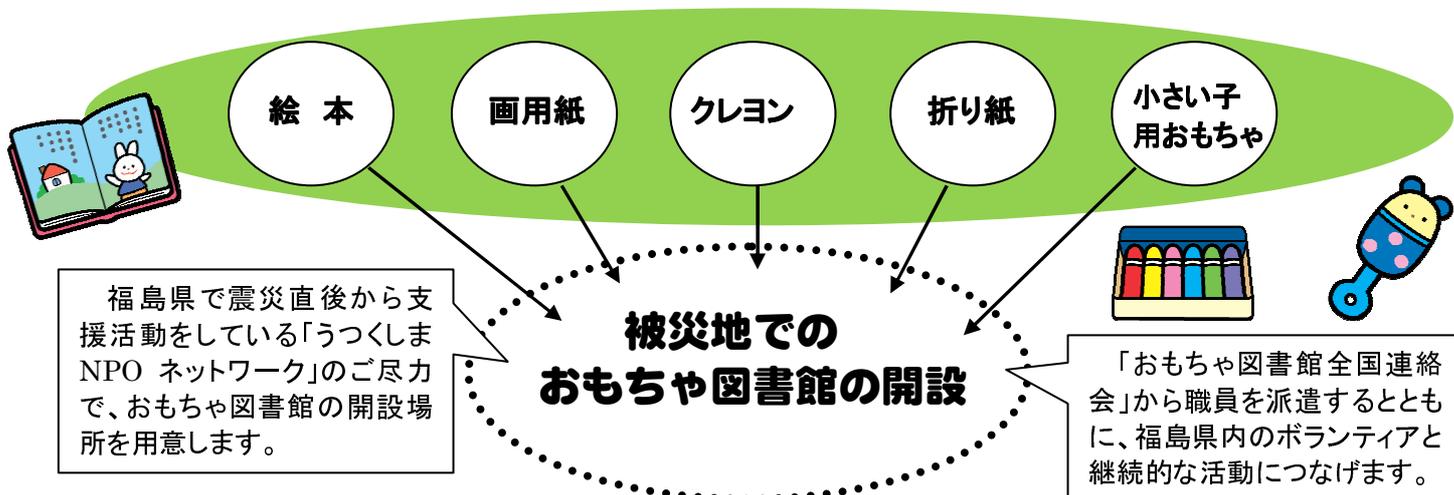
その後も計画停電やガソリン不足により、サポートが困難な状況が考えられセンターから会員さんへ連絡を取りましたが、ご理解・ご協力をいただき大きな混乱もなく活動することができました。会員の皆様には心より感謝いたします。

サブ・リーダーさんからも何かあった時にどう連絡を取るのか等、会員さん同士で日頃から相談しておくといいいのでは、との声がありました。もしものために、必要なことですね。

女性労働協会からのお願い



被災地の子ども達に少しでも元気になってもらいたい…そんな願いから、女性労働協会ではファミサポ会員の皆さまのお力を貸していただき、『被災地の子どもたちに絵本やおもちゃを届けよう』という活動をします。当センターでは、下記の品物に限定して寄付を受け付けます。新品に限らず、お子様が使わなくなったものでも構いません。集まった絵本やおもちゃは、当センターが責任を持ち女性労働協会を通して、現地に送り届けます。皆さまのご協力を心よりお待ちしております。



被災地の状況も日々変化しているため、期限付きの活動です。当センターでの寄付の受け付けは、**5月13日(金)まで**です。それ以降はお預かりできませんので、ご了承ください。

※(財)女性労働協会とは、全国のファミリー・サポート・センターの運営支援をしている団体です。

★ブログ活動日誌@いるま社協もぜひご覧ください★

アドレス <http://www.iruma-shakyo.or.jp/>



今年度の事業のお知らせや、終わった事業の報告も掲載しています。

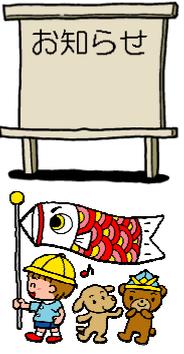
ファミサポ日記

イラスト／おおいなみ



全体交流会について

別紙のように、全体交流会を行います。
改めてご案内は出しませんのでご注意ください。
広報いるま 5月15日号にも掲載しますので、
ご家族・お友達と一緒に是非ご参加ください。



提供会員研修会に参加しましょう

提供会員さん同士の交流を深め、スムーズにサポート活動をするために研修会を行っています。今はサポートをお休みしている方も、これから参加しようという方も、お気軽にご参加ください。詳しくは別紙ご案内をご覧ください。



提供会員さん大募集！！

ご近所やお友達にお子さんが好きな方や子育て支援に関心のある方はいませんか？7月1日（金）～8日（金）に今年度第1回提供会員講習会を行います。（無料の保育があります）最近は、ご夫婦やお友達同士での参加も増えています。是非、お声かけをお願いします。詳しくは、広報いるま 5月15日号をご覧ください。今年度の提供会員講習会全日程につきましては、ブログにも掲載してあります。



登録内容に変更はありませんか？

新年度になり、お子さんの通園・通学先の変更や、職場の異動で緊急連絡先が変更になったりしていませんか？安心・安全にサポートをするために、登録内容に変更がある場合は、速やかにセンターまでご連絡をお願いします。

「大人のためのプラネタリウム」に参加しませんか？

従来の「ほっとタイム」の名称が変わりました。児童センターで、お母さんがプラネタリウムを見てほっとしている間の託児ボランティアです。小さいお子さんとふれあえます。参加したい方は、センターまでお電話ください。

5月25日（水）	9月28日（水）	10:50～12:00
----------	----------	-------------

※ ほかほか通信カラー版は、センター掲示 or ブログで見れます。

問合せ・申込み先

いるまファミリー・サポート・センター



〒358-0003 (入間市社会福祉協議会内)
入間市豊岡4-2-2
TEL 2964-2666 FAX 2963-1072
<http://www.iruma-shakyo.or.jp>
e-mail:famisapo@iruma-shakyo.or.jp